

交通安全対策工事が完成しました。 ”ドライバーや歩行者の安全性が向上”

「滑り止めカラー舗装」
由利本荘市西目町海士剥地区(上り線側)

「歩道設置」
由利本荘市親川地区(下り線側)

「もしもしピット設置」
にかほ市象潟町関地区(下り線側)

「道路拡幅工事」
由利本荘市浜三川地区(下り線側)

主な工事完成箇所位置図

完成箇所: 酒田、秋田、仁賀保(仮)、金浦(仮)、象潟(仮)

国道7号(本荘国道管理区間)に施工しておりました交通安全対策工事が、6月に完了しました。主な工事内容は、追突事故防止対策として「滑り止めカラー舗装」、携帯電話の使用やドライブの休憩等に利用できる「もしもしピット設置」、歩行者の安全確保のための「歩道設置」、右折車両による渋滞緩和のための「道路拡幅工事」等です。

象潟地区歩道空間整備により安全性や景観が向上

にかほ市象潟地区における国道7号の歩道工事(延長3.2km)が、今年の3月に全線完成しました。その後の整備効果等の把握のため、地元象潟小・中学校父兄の皆様にご協力いただき、アンケート調査を実施しました。主なアンケート結果を下記に掲載しております。

■象潟小・中学校父兄へのアンケート調査の実施 (H23年3月)

- 歩道利用時の変化・・・段差解消等の安全性向上、カラー舗装等の景観向上
- 自動車運転時の変化・・・カラー舗装による歩道の認知性向上

Q1.歩道利用時の変化

項目	割合
歩行者の安全性向上	81.3%
自転車の快適性向上	69.6%
カラー舗装による景観向上	84.3%
植樹・花壇による景観向上	76.5%
夜間の安全性向上	58.0%
悪天候時の安全性向上	68.1%
段差解消による安全性向上	80.9%
歩道整備による地域の印象向上	78.3%

Q2.自動車運転時の変化

カラー舗装になって歩道を認知しやすくなった>

回答	割合
大いに思う	54.9%
やや思う	35.3%
どちらでもない	5.6%
全く思わない	4.2%

約9割

注1)歩道を日常的に利用している方(115人)の回答
注2)「大いに思う」「やや思う」と回答した人の割合
出典:象潟小・中学校父兄アンケート

自由意見

- 整備前は子供の通学時に不安な所もありましたが、今では安心して学校へ送り出しています。(40代、女性)
- 車で毎日走っていますが、歩道を茶色にしたことで運転している側も自然と目が行き、歩く人に注意して今まで以上に安全に運転できています。(50代、男性)

〇お問い合わせ先〇
〒015-0013 由利本荘市石脇字田尻野18
本荘国道維持出張所「本荘こくどう通信」担当 まで
電話:0184-22-8558 FAX:0184-23-6264
ホームページアドレス: <http://www.thr.mlit.go.jp/akita>
HOME → 道路 → 関連情報 本荘こくどう通信